

割合って何？

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

3をもとにして，6と比べると，
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で，答えは2倍です。

3をもとにして，6と比べると，
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で，答えは2倍です。

この問題では，**もとにする量は3**で，**比べられる量は6**です。

3をもとにして，6と比べると，
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で，答えは2倍です。

この問題では，**もとにする量は3**で，**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って，答えを2倍と
求めています。

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 \div もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 \div もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

$$6 \div 3 = 2(\text{倍})$$

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

$$\begin{array}{ccccccc} 6 & & \div & & 3 & & = & & 2(\text{倍}) \\ \uparrow & & & & \uparrow & & & & \uparrow \end{array}$$

3をもとにして，6と比べると，
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で，答えは2倍です。

この問題では，**もとにする量は3**で，**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って，答えを2倍と
求めています。

つまり，「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では，**2倍が割合**です。

$$\begin{array}{ccccccc} 6 & & \div & & 3 & & = & & 2(\text{倍}) \\ \uparrow & & & & \uparrow & & & & \uparrow \\ & & \div & & & & = & & \end{array}$$

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

$$\begin{array}{ccccccc} 6 & \div & 3 & = & 2(\text{倍}) \\ \uparrow & & \uparrow & & \uparrow \\ \text{比べられる量} & \div & & = & \end{array}$$

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

$$\begin{array}{ccccccc} 6 & \div & 3 & = & 2(\text{倍}) \\ \uparrow & & \uparrow & & \uparrow \\ \text{比べられる量} & \div & \text{もとにする量} & = & \end{array}$$

3をもとにして、6と比べると、
6は3の何倍ですか。

$6 \div 3 = 2$ で、答えは2倍です。

この問題では、**もとにする量は3**で、**比べられる量は6**です。
比べられる量の6をもとにする量の3で割って、答えを2倍と
求めています。

つまり、「**割合 = 比べられる量 ÷ もとにする量**」という式が
成り立ちます。この問題では、**2倍が割合**です。

6	÷	3	=	2(倍)
↑		↑		↑
比べられる量	÷	もとにする量	=	割合

割合って何？

割合って何？

「～倍にあたる数」のことです。

割合って何？

「～倍にあたる数」のことです。

前頁では、6と3という2つの数が出てきました。

割合って何？

「～倍にあたる数」のことです。

前頁では、6と3という2つの数が出てきました。この6と3という数を比べているように、**割合とは2つの数や量を比べる手段である**ということをおさえましょう。

割合って何？

「～倍にあたる数」のことです。

前頁では、6と3という2つの数が出てきました。この6と3という数を比べているように、**割合とは2つの数や量を比べる手段である**ということをおさえましょう。

ただし、2つの数を比べるときに、どちらかの数を「もとにする」必要があります。

割合って何？

「～倍にあたる数」のことです。

前頁では、6と3という2つの数が出てきました。この6と3という数を比べているように、**割合とは2つの数や量を比べる手段である**ということをおさえましょう。

ただし、2つの数を比べるときに、どちらかの数を「もとにする」必要があります。前頁では、3を「もとにする量」にして、6を「比べられる量」にしています。

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、どういう意味？

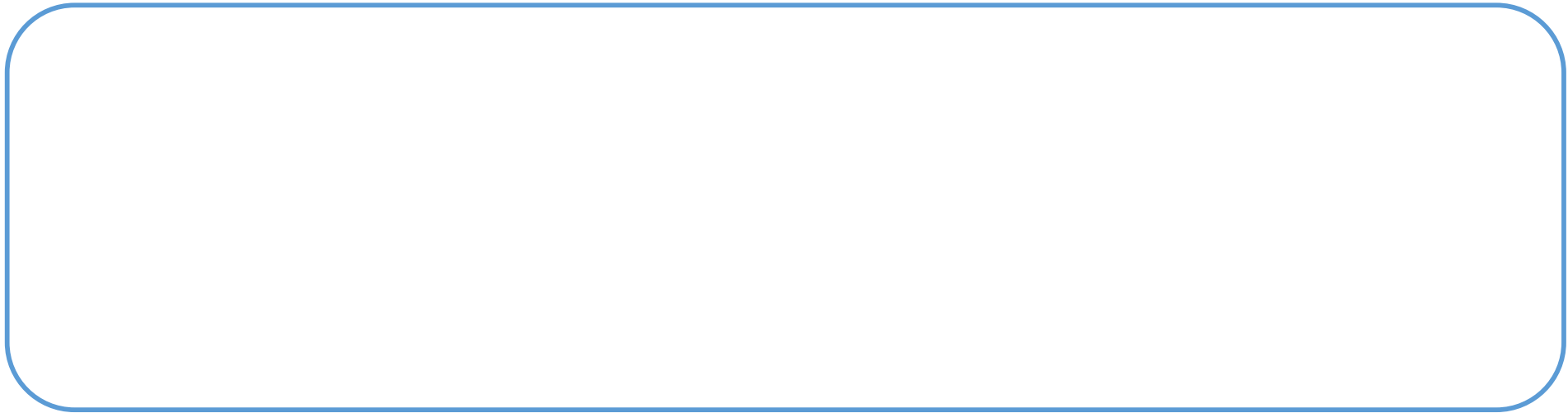
「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。つまり、P2の問題は、次のように言い換えることができます。

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。つまり、P2の問題は、次のように言い換えることができます。



「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。つまり、P2の問題は、次のように言い換えることができます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。つまり、P2の問題は、次のように言い換えることができます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

↓言い換えると…

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、「1倍とする」という意味です。つまり、P2の問題は、次のように言い換えることができます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

↓言い換えると…

3を**1倍として**、6と比べると、6は3の何倍ですか。

「もとにする」とは、どういう意味？

「もとにする」とは、どういう意味？

つまり、もとにする量の3を「1倍」としたときに、
比べられる量の6は何倍になるか、ということです。

「もとにする」とは、どういう意味？

つまり、もとにする量の3を「1倍」としたときに、
比べられる量の6は何倍になるか、ということです。
これを求めるには、先述したとおり、比べられる量の6を、
もとにする量の3で割って、2倍とすればよいのです。

「もとにする」とは、どういう意味？

つまり、もとにする量の3を「1倍」としたときに、
比べられる量の6は何倍になるか、ということです。
これを求めるには、先述したとおり、比べられる量の6を、
もとにする量の3で割って、2倍とすればよいのです。

まとめると、「**もとにする量を1倍とするとき、比べられる量は何倍になるか**」というのが割合の考え方です。

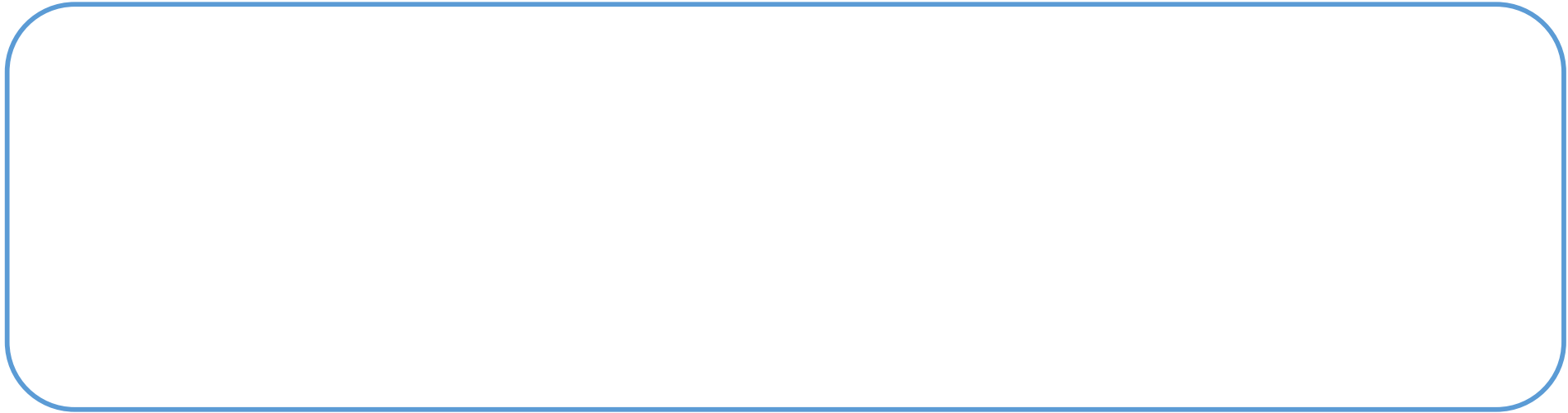
「もとにする量」 「比べられる量」

「もとにする量」 「比べられる量」

ところで、P2の問題は、次のように言いかえることもできます。

「もとにする量」 「比べられる量」

ところで、P2の問題は、次のように言いかえることもできます。



「もとにする量」 「比べられる量」

ところで、P2の問題は、次のように言いかえることもできます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

「もとにする量」 「比べられる量」

ところで、P2の問題は、次のように言いかえることもできます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

↓言いかえると…

「もとにする量」 「比べられる量」

ところで、P2の問題は、次のように言いかえることもできます。

3をもとにして、6と比べると、6は3の何倍ですか。

↓言いかえると…

6は3の何倍ですか。

「もとにする量」 「比べられる量」

「もとにする量」 「比べられる量」

P2では、「3をもとにして、6と比べると…」と明記されていたので、3がもとにする量で、6が比べられる量であることは、すぐにわかりました。

「もとにする量」 「比べられる量」

P2では、「3をもとにして、6と比べると…」と明記されていたので、3がもとにする量で、6が比べられる量であることは、すぐにわかりました。しかし、P37のように、「6は3の何倍ですか」だけになってしまったときに、6と3のどちらが、もとにする量か、または比べられる量か、間違えずに見分けるのが難しいところです。

「もとにする量」 「比べられる量」

P2では、「3をもとにして、6と比べると…」と明記されていたので、3がもとにする量で、6が比べられる量であることは、すぐにわかりました。しかし、P37のように、「6は3の何倍ですか」だけになってしまったときに、6と3のどちらが、もとにする量か、または比べられる量か、間違えずに見分けるのが難しいところです。

「6は3の何倍ですか」という文の中にある「は」「の」という助詞を正しく読み取り、見分けるようにしましょう。